



にのはぐ ～にのみやで育み、いっぱいハグしよう～

対象	講座名	とき
①妊婦	マタニティ教室	6/21 ㊗
②2カ月以上の赤ちゃん	赤ちゃん体操♪	6/14 ㊗
③離乳食初期～完了期	こどもごはん(離乳食)教室	6/8 ㊗
④0歳～未就学児	乳幼児発達相談	6/6 ㊗ 6/27 ㊗
⑤妊婦、0歳～未就学児	はぐくみ相談	6/27 ㊗
⑥4カ月児	4カ月児健康診査	6/1 ㊗
⑦1歳6カ月児	1歳6カ月児健康診査	6/15 ㊗



教室
など



各種
健診



Zoomでの子育て相談

にのはぐオンライン



とき 毎週 ㊗の①13:00から
②14:00から③15:00から

対象 町内在住の未就学児の保護者

相談相手 相談内容に応じた専門職

定員 ①～③各1組/日

申込 希望相談日の前週の金曜日までにメールで申し込み

その他 詳細は、ホームページをご覧ください。



母子健康手帳の発行は「にのはぐ」へ

安心して妊娠・出産・子育てができるよう、母子健康手帳発行時に助産師や保健師が面談します。(30分～1時間程度) ※事前にご予約ください。



未来づくりガイド

～私たちがつくる、未来の環境～

☎生活環境課 ☎0463-71-5879



町HP

自然の中で生きている



豊かな自然に包まれた町「にのみや」。

アンケート調査の結果などから、町民の大多数の方々が二宮町の自然に愛着をもち、魅力を感じていらっしゃるようです。

農村・漁村だった二宮町は、昭和40年代以降の宅地開発によって、急激に人口が増加し、都心などへのベッドタウンとして発展してきました。そんな二宮町に、近年、異変が…。

市街地に出没するイノシシやサル…

「市街地に熊が出ました」など遠くの町のニュースを見たり、聞いたことありませんか。

多くの動物たちは、人里離れた山の中で暮らすイメージを持っていますが、近年、エサを求めて市街地に出没するようになってきており、都心でもサルが目撃されるなど、動物が出没する範囲は私たちの暮らしのすぐそばまで広がり、それは二宮町においても例外ではなく、イノシシやサルの出没が確認されています。



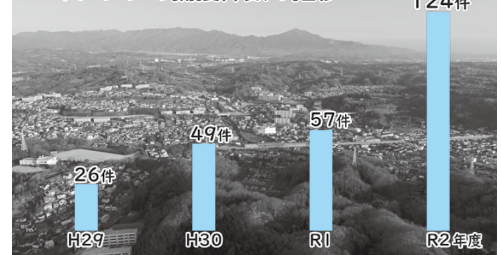
みんなで情報共有、そして対策も！



町では、さまざまな機会を通して注意喚起していますが、この事実を幅広く浸透させるため、ご近所の方などと情報を共有するようにしてください。

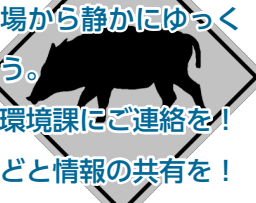
また、農地の保全や市街地への出没を防止するため、山の中をメインに捕獲檻を多数設置するなどの対策を強化したことで、令和2年度には124匹のイノシシを捕獲しています。ご家庭においても、イノシシのすみかにならないよう定期的な草刈りで草やぶをなくすことや、家庭菜園における収穫物の適正管理など、対策に努めていただければ、ご協力をお願いします。

～イノシシの捕獲件数の推移～



イノシシやサルに遭遇したら

- ①攻撃や威嚇をしない！
- ②慌てずに、その場から静かにゆっくりと離れましょう。
- ③遭遇したら生活環境課にご連絡を！
- ④ご近所の方々などと情報の共有を！



～知って損はない話～

可燃ごみの中には、資源化できる多くのきれいな〇〇が入っています。

〇〇を分別すると可燃ごみが減り、焼却時のCO₂が減るだけでなく、町のお財布にもGOOD！

〇の中に入るひらがな2文字は？

※答えはページ左下。関連記事はバックナンバーから前月号をチェックしましょう！

私たちにできることって？

